

### 高密度で躍動感のある塊を追求した、ダイナミックな先進スポーツスタイリング

エクステリアは、Hondaのエキサイティングなデザインコンセプトをベースに、高密度でありながら躍動感のある塊を創出しました。引き締まったボディと張り出したフェンダー。ボディ後部へ勢いよく切れ上がるサイドのキャラクターライン。ヘッドレスト後部からリアへと伸びるリアフード。そのボディ全体で、先進のオープンスポーツがもたらすダイナミックな走りのイメージを表現しています。



### 次世代オープンスポーツとしての個性を強調する、ライト類のデザイン

薄型でシャープな形状のヘッドライトは、外周を縁取るように配されたポジションランプとともに先進感を主張。リアコンビネーションランプとリアグリルが一体となった造形が斬新なリアデザインとあいまって、次世代オープンスポーツとしての個性を強調します。



### ドライバーのための空間を徹底的に追求した、スーパーコックピットインテリア

Hondaのスポーツカーはドライバーのためのクルマでありたい。そんな強い想いを、先進のドライバーズ空間として追求。よりドライビングに集中できるように、ドライバーとのインターフェースを進化させ、高い機能性と未来感をあわせ持つスポーティーなインテリアを表現しています。



### Honda車の原点が、当時の情熱とともに 50年の時を超えて甦る。

四輪車の販売開始から50周年、先人たちの情熱や当時の技を未来へ引き継いでいくために。Hondaは、初めて一般に公表した幻の四輪自動車「SPORTS・360」を、当時の図面や資料をもとに復元しました。2シーターのオープンボディに日本初のDOHCエンジンなど、当時としては画期的な技術を結集。技術の塊であるスポーツカーから、Hondaの四輪自動車への挑戦は始まったのです。



*Honda history*

**HONDA**  
**SPORTS・360**